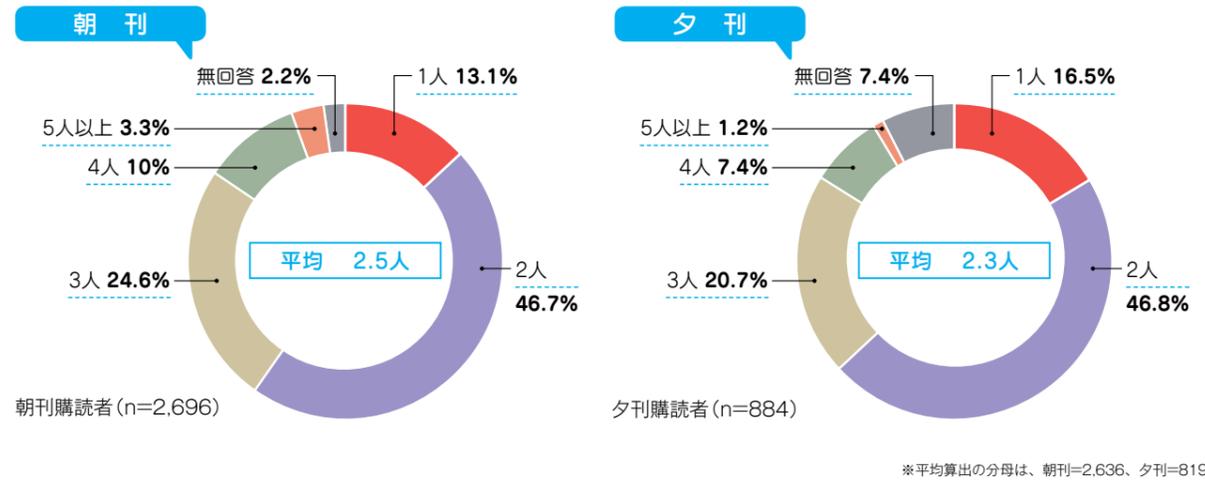


世帯メディアとしての新聞

新聞を購読している人に、家庭内で何人が読んでいるかを尋ねたところ、朝刊は平均2.5人、夕刊は平均2.3人でした。新聞は各世帯で複数の人に読まれており、家族みんなが触れるメディアとして親しまれています。

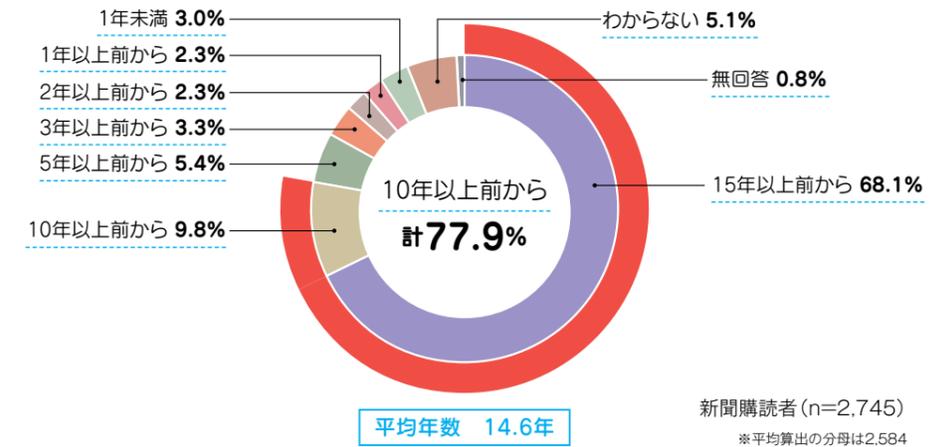
図40 | 購読世帯内の回読人数



長期購読が多い新聞読者

10年以上前から同じ新聞を購読している人は、77.9%にも上りました。毎日決まった時間に届く新聞に親しみをもち、長年にわたり読み続けるのが、新聞読者の特徴の一つです。

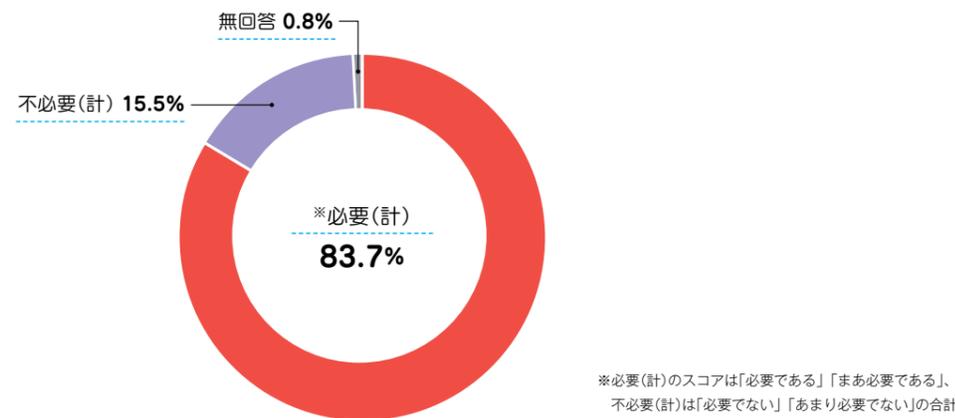
図42 | 購読年数



「戸別配達制度は必要だ」 83.7%

新聞が毎日決まった時間に届く戸別配達制度は、高い支持を得ています。

図41 | 戸別配達制度の必要性 (n=3,845)



広告効果は掲載日以降も持続

新聞をいつでも読み返せる状態で手元に保存している日数(有用期間)を尋ねたところ、66.7%の人が1週間以上と答えました。紙の新聞はいつでも読み返すことができるので、掲載日以降も広告効果が持続します。

図43 | 有用期間

